

施策番号	0802		
施策名	産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出		
概要	産学公連携の下、京都に集積する企業・大学・研究機関等の優れた技術と知的資産を生かして、付加価値の高いものづくり産業を育成・振興する。また、コンテンツ、デザイン、文化芸術など創造的都市活動の分野において、京都の有する地域資源・産業集積を生かした、新産業・新事業の創出を図る。		
担当局・部室	産業観光局・新産業振興室	共管局・部室	
上位政策	8 産業・商業		
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市グリーン産業振興ビジョン 京都市新価値創造ビジョン 京都市ライフイノベーション推進戦略		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		26年度	27年度	28年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	コンテンツ産業に係るビジネスマッチング件数(件)	a	a	338	366	200	183.0%	a	1.00
2	地域イノベーション戦略支援プログラムによる特許出願件数(件)	-	a	8	11	8	137.5%	a	1.00
3	知恵産業融合センターとの連携により創出された事例件数(件)	a	a	4	4	4	100.0%	a	1.00
4	グリーン(環境・エネルギー)産業分野におけるプロジェクト創出数(件)	-	a	13	7	7	100.0%	a	1.00
5	ライフサイエンス産業におけるプロジェクト創出数(件)	-	-	-	12	10	120%	a	1.00
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	a	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		26年度	27年度	28年度回答					有効回答 者数	評価
				そう思う	どちらかと言う とそう思う	どちらとも言 えない	どちらかと言 うとそう 思わない	そう思 わない		
1	京都では、価値を高めるために工夫したもののづくりが行われている。	b	b	71 15.1%	220 46.8%	135 28.7%	29 6.2%	15 3.2%	470	b
2	京都の特色を生かした産業活動が行われている。	b	b	64 13.7%	212 45.3%	131 28.0%	42 9.0%	19 4.1%	468	b
3	-	-	-							-
4	-	-	-							-
5	-	-	-							-
		b	b	市民生活実感調査総合評価						b

3 総合評価(客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価)

A	施策の目的が十分に達成されている						
	重み付け	☒ 客観指標	a	☐ 市民の実感	b		
(重み付けの理由) 当該施策においては、産学公の連携でものづくりの付加価値を高めることが重要であるため、市民の実感以上に客観指標を重視する。						27年度	A
(原因分析) 客観指標総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。						26年度	A
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 ☒ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☐ c評価以下であり、次の原因が考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		28年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		27年度 決算額	28年度 予算額		
1	京都産学公連携機構分担金	7,662	6,867	かなり良い	産業観光局
2	コンテンツ産業推進事業	84,990	108,192	良い	産業観光局
3	中小企業知的財産活用強化プログラム	2,352	2,432	かなり良い	産業観光局
4	京都市ライフイノベーション推進戦略事業	132,445	111,001	良い	産業観光局
5	知恵産業創造支援事業	27,283	0	かなり良い	産業観光局
6	京都産学育成コンソーシアム分担金	7,684	7,752	普通	産業観光局
7	京都大学イノベーションプラザにおける地域科学技術振興事業	32,051	29,849	かなり良い	産業観光局
8	地域イノベーション戦略推進事業	32,428	32,428	かなり良い	産業観光局
9	京都市成長産業創造センター運営	55,648	57,648	良い	産業観光局
10	地域産学官共同研究拠点事業	125,289	119,609	良い	産業観光局
11	京都型グローバル・ニッチ・トップ企業創出支援事業	19,962	19,962	普通	産業観光局
12	知恵ビジネス成長支援事業分担金	2,518	2,518	良い	産業観光局
13	京都市グリーン産業振興ビジョン推進事業	12,968	11,968	普通	産業観光局
14	京都大学国際科学イノベーション拠点における産学公連携支援拠点事業	16,352	16,435	かなり良い	産業観光局
15	健康長寿産業創出支援事業	0	10,984	－	産業観光局
16	「京都知恵産業フェア」の開催	0	11,919	－	産業観光局
17	京都市産業技術研究所への運営費交付金	1,004,927	1,051,744	－	産業観光局

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・新産業の創出や京都の強みを生かした人材育成のための環境整備などにより、京都の有する地域資源・産業集積を生かし、伝統産業と先端産業の融合や、「環境・エネルギー」、「ライフサイエンス」など社会課題解決型の成長分野に焦点を当て、付加価値の高いものづくり産業を育成・振興するとともに、産学公の連携による新産業・新事業の創出を目指す。

施策名	0802	産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出										
指標名	コンテンツ産業に係るビジネスマッチング件数（件）											
担当課	新産業振興室		連絡先	2 2 2－3 3 2 4								
1 指標の説明												
マンガ・アニメ等のコンテンツビジネスに係る商談件数												
2 指標の意味			3 算出方法・出典等									
マンガ・アニメを中心とした京都のコンテンツ市場の構築に向け、コンテンツビジネスの促進度合いを示す指標			算出方法：他都市の見本市での商談件数を参考に算出（出典：事業担当課調べ）									
4 数値												
	前回数値 26年度	最新数値 27年度	推移	目標値								
				数値	根拠	達成度						
数値	338	366	28件増	200	事業の最終目標200件に向けた単年度ごとの目標値 平成25年度：100件 平成26年度：150件 平成27年度：200件	183.0%						
	全国順位	中長期目標				備考						
		数値	目標年次	達成度	根拠							
数値		200	27年度	183.0%	「はばたけ未来へ！ 京プラン」実施計画目標値							
5 評価基準			6 基準説明		7 評価結果							
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：80%以上～100%未満 c：60%以上～80%未満 d：40%以上～60%未満 e：40%未満			当該指標については、目標達成をa、以下20%刻みで基準を設定した。		<table><tr><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr><tr><td>a</td><td>a</td><td>a</td></tr></table>		26	27	28	a	a	a
26	27	28										
a	a	a										

指標名	地域イノベーション戦略支援プログラムによる特許出願件数（件）											
担当課	新産業振興室		連絡先	2 2 2－3 3 2 4								
1 指標の説明												
地域イノベーション戦略支援プログラムによる特許出願件数（件）												
2 指標の意味			3 算出方法・出典等									
新事業の創出に向けた取組状況を示す指標			出典：地域イノベーション戦略支援プログラム事業総合調整機関調べ									
4 数値												
	前回数値 26年度	最新数値 27年度	推移	目標値								
				数値	根拠	達成度						
数値	8	11	3件増	8	文部科学省提案時に掲げた目標値 平成25年度：0件、平成26年度：8件 平成27年度：8件、平成28年度：8件 平成29年度：9件	137.5%						
	全国順位	中長期目標				備考						
		数値	目標年次	達成度	根拠							
数値		33	29年度	60.6%	文部科学省提案時に掲げた目標値（25～29年度の累計値）							
5 評価基準			6 基準説明		7 評価結果							
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満			当該指標については、目標達成をa、以下20%刻みで基準を設定。		<table><tr><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr><tr><td>-</td><td>a</td><td>a</td></tr></table>		26	27	28	-	a	a
26	27	28										
-	a	a										

施策名	0802	産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出				
-----	------	---------------------------	--	--	--	--

指標名	知恵産業融合センターとの連携により創出された事例件数（件）					
-----	-------------------------------	--	--	--	--	--

担当課	新産業振興室		連絡先	2 2 2 - 3 3 2 4		
-----	--------	--	-----	-----------------	--	--

1 指標の説明

知恵産業融合センターと企業等が連携し、京都の伝統産業から先端産業まで幅広い分野の技術を融合させた事例の件数

2 指標の意味

京都の有する地域資源を生かした新産業・新事業の創出に向けた取組状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	26年度	27年度		数値	根拠	達成度
数値	4	4	増減なし	4	各研究チーム（8）と知恵産業融合センターがそれぞれ毎年融合件数を創出する目標値 平成26年度：4件 平成27年度：4件	100.0%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

当該指標については、目標達成をa，
以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

26	27	28
a	a	a

指標名	グリーン（環境・エネルギー）産業分野におけるプロジェクト創出数(件)					
-----	------------------------------------	--	--	--	--	--

担当課	新産業振興室		連絡先	2 2 2 - 3 3 2 4		
-----	--------	--	-----	-----------------	--	--

1 指標の説明

「京都市グリーン産業振興ビジョン」に掲げた成果指標のうち「プロジェクト創出数」（平成26年度から平成32年度まで50件を目標）

2 指標の意味

地域の産業支援機関が関連し、コーディネータの活動のもと、新たに組成された研究開発プロジェクト数を設定

3 算出方法・出典等

事業担当調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	26年度	27年度		数値	根拠	達成度
数値	13	7	6件減	7	平成32年度の目標値である50件を達成するため、平均して、年度ごとに7件の達成が必要であるため。	100.0%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		50	32年度	40.0%	「京都市グリーン産業振興ビジョン」 成果指標(平成26～32年度の累計値)	

5 評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上～100%未満
c：60%以上～80%未満
d：40%以上～60%未満
e：40%未満

6 基準説明

当該指標については、目標達成をa，
以下20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

26	27	28
-	a	a

施策名	0802	産学公の連携による新産業の育成・振興と新事業の創出				
指標名	ライフサイエンス産業におけるプロジェクト創出数（件）					
担当課	新産業振興室		連絡先	2 2 2－3 3 2 4		
1 指標の説明						
「京都市ライフイノベーション推進戦略」に掲げた成果指標のうち「プロジェクト創出数」（平成27年度から平成32年度まで60件を目標）						
2 指標の意味						
地域の産業支援機関が関連し、研究者、コーディネータの活動のもと、新たに組成された産学連携による研究の事業化数及び事業化を見据えた産学連携、産産連携によるコンソーシアム等の組織数を設定						
3 算出方法・出典等						
事業担当調べ						
4 数値						
	前回数値 26年度	最新数値 27年度	推移	目標値		
				数値	根拠	達成度
数値	-	12	-	10	平成32年度目標値を達成するために、当該年度達成すべき数値	120.0%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		60	32年度	20.0%	「京都市ライフイノベーション推進戦略」成果指標（平成27～32年度の累計値）	
5 評価基準						
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：80%以上～100%未満 c：60%以上～80%未満 d：40%以上～60%未満 e：40%未満						
6 基準説明						
当該指標については、目標達成をa，以下20%刻みで基準を設定した。						
7 評価結果						
26		27		28		
-		-		a		